



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

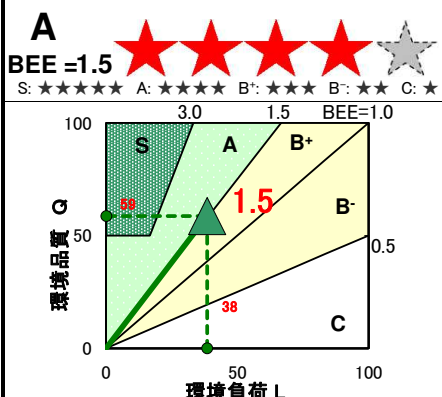
1-1 建物概要

建物名称	(仮称) 南部こども相談センター分室		
建設地	平野区喜連西4丁目		
建築用途	児童福祉施設		
建築主	大阪市長		
設計者	大阪市都市整備局		
敷地面積	2,776.20	m ²	
建築面積	1,397.50	m ²	
延床面積	2,460.97	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上3階
完了年(予定)	2026年5月		

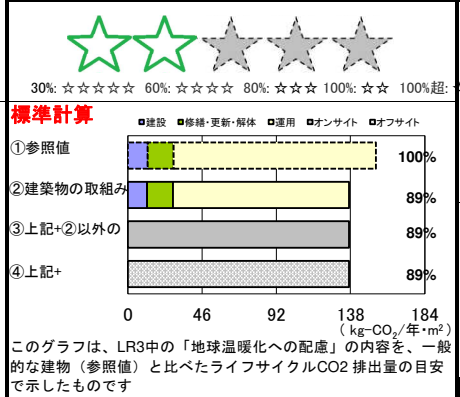
1-2 外観



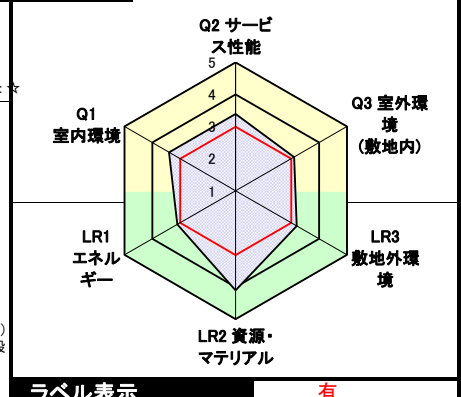
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

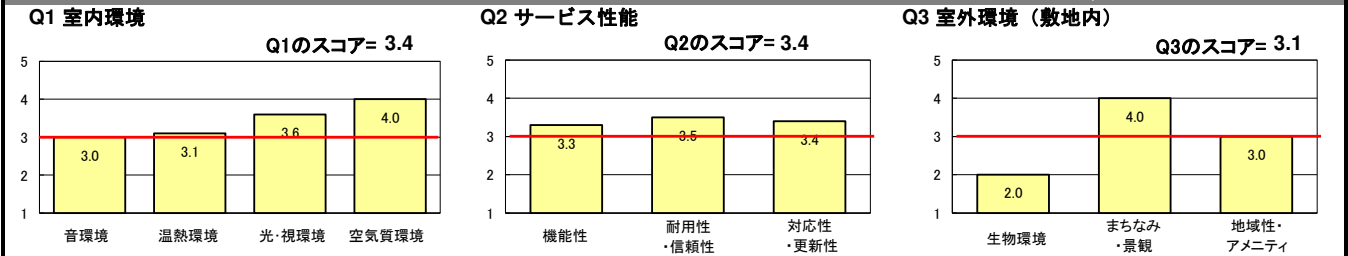


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

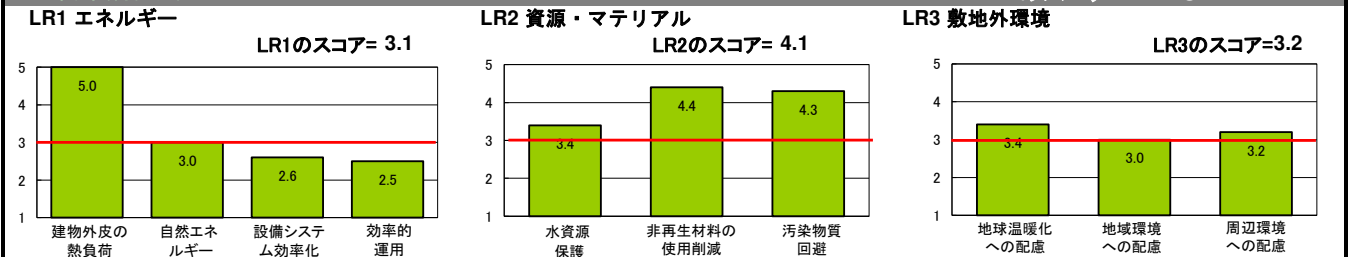


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合

本施設は一時保護所として一般の外部からの利用が無い施設であり、入所児童に対して内外からのプライバシーの保護、外部からの侵入者対策を図った上で、消防活動、災害時対応に影響が無い計画としている。

その他

特になし

Q1 室内環境

全周バルコニーとブラインド等を設置し日射遮蔽を行う。高気密なサッシとペアガラスの適用により熱負荷を低減する計画。

Q2 サービス性能

ラーメン構造により将来の間取り変更に対応できる計画。1階階高を想定浸水高さの上に設定し、ゆとりのある階高を確保することで設備機器更新やレイアウト変更に対応した計画。

Q3 室外環境 (敷地内)

敷地北側と西側の道路に沿って緑地帯を設け、沿道の修景に寄与する。

LR1 エネルギー

LED照明、節水型器具、高効率設備機器を採用し省エネルギー化を図る。

LR2 資源・マテリアル

内装材に積極的にリサイクル資材を使用。

LR3 敷地外環境

豪雨時に排水インフラに対する負荷を軽減するために構内雨水を一時的貯留する設備を整備。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.4
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0 敷地内に最大限の緑地を確保
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0 保水性舗装により地表面の高温化を抑制。
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0 敷地内には高温とならない被覆材を極力使用
配慮事項	沿道2方向を緑化。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	外皮性能を高めるために、開口部に気密サッシ、LowEペアガラスを採用。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 2.6
配慮事項	特になし

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能

住宅部分(品確法等級)

-

(相当)

非住宅部分[BPI][BPI_m]

0.73

建物全体[BEI][BEI_m]

一次エネルギー消費量

0.87

住宅部分[BEI]

-

非住宅部分[BEI][BEI_m]

0.87